

境港市議会だより

つなぐ

第21号

2021年5月1日発行
鳥取県 境港市議会



令和3年度当初予算・令和2年度補正予算……………P 2
令和3年1月臨時会・2月臨時会・3月定例会(議決結果) ……P 5
一般質問 ……………P 6

(観光客を待つねこ娘列車)

© 2021 境港市



<http://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

境港市議会

検索

令和3年度当初予算・令和2年度補正予算

3月定例議会は、2月24日から3月23日までの28日間の会期で開かれ、令和2年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計予算など予算14議案、境港市特別医療費助成条例の一部改正、境港市民交流センター条例制定など条例14議案、人事その他6議案が上程されました。審議・採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

また、提出があった陳情のうち「新型コロナウイルス感染症等流行下における住民避難計画について具体的な原子力災害対策の住民への説明を求める陳情」は採択し市長送付、他1件は閉会中の継続審査となりました。

3月議会に先立ち、1月21日に開かれた1月臨時会では除雪事業などの予算議案などを可決・承認、2月17日に開かれた2月臨時会ではふるさと応援地域振興券事業の予算議案などを可決しました。

議決結果はP5に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。

このたび可決した予算や条例で実施される事業を一部紹介します。



夕日ヶ丘住宅地貸付制度

市と35年間の宅地の賃貸借契約を締結した人に、契約期間満了後、譲渡することができる制度を導入



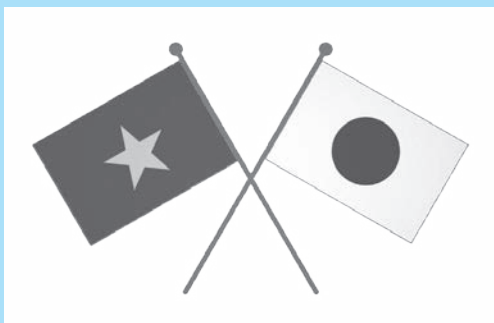
コンビニ交付・コンビニ収納

《証明書等コンビニ交付運営事業》
コンビニエンスストアで証明書などの自動交付サービスを行う

189万円

《会計管理費（コンビニ等収納対応分）》
公金収納にコンビニエンスストアでの収納、スマートフォンでの決済サービスを導入

101万円



国際交流員招致事業

友好都市の中国^{ふんちゆん}琿春市のほか、9月から新たにベトナムから国際交流員を招致する

888万円



© 水木プロ

水木しげる記念館再整備事業

水木しげる記念館の再整備に向け、検討委員会を設置し、基本構想・基本計画を策定する

1,388万円



空家対策

《空家利活用流通促進事業補助金》

空家の利活用を目的として住宅を改修する際に
要する費用を一部助成

1,200 万円

《空家利活用移住定住奨励金》

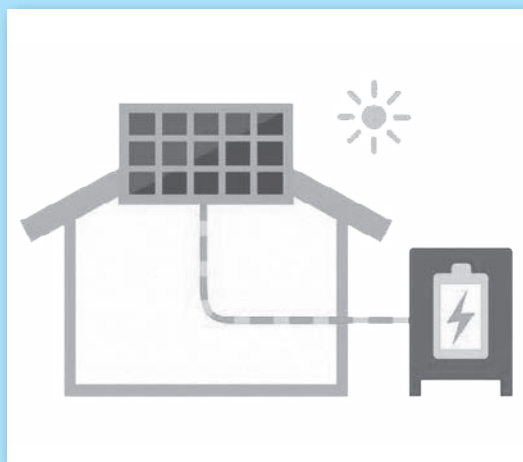
空家利活用流通促進事業補助金を活用して改修した
空家に県外から移住する人に 20 万円を支給する

100 万円

《空家除却支援事業補助金》

利活用に適さない空家の除却を推進するため、
5 年間限定で解体費用を一部助成

1,200 万円



自然との共生の取り組み

《美保湾・弓ヶ浜環境保全連携事業》

米子市と連携し、漂着ごみ拾いや講演など、
環境問題に取り組むイベントを実施

101 万円

《環境教育事業》

小学校 6 年生を対象に再生可能エネルギーに
関する体験学習を行う

224 万円

《家庭用発電設備等導入推進事業補助金》

家庭用発電設備の普及促進事業に、新たに
家庭用蓄電池の整備への一部助成を導入

956 万円



子育て支援の充実

《ハイハイ期親子応援事業》

助産師が生後 8 カ月の親子を訪問し、
生活環境を把握し育児支援を行う

249 万円

《未就園児等全戸訪問事業》

未就園の子どもがいる家庭を訪問し、
孤立したり困り感を抱えた家庭へ支援を行う

157 万円



イメージ図

市民交流センター・ 市民図書館整備

市民交流センター備品整備事業
(舞台装置、家具などの整備)

2億 1,463 万円

図書館備品整備事業(書架などの整備)

1億 8,280 万円



市営住宅エコ改修

建物の長寿命化、入居者の生活の質の向上を
はかるため、給排水設備・配管などを改修する

市営渡団地(工事) **1億 9,106 万円**

市営外江団地(設計) **841 万円**



猫不妊去勢手術費補助金

所有者のいない猫に

不妊・去勢手術を受けさせた人へ
手術費用の一部を補助(補助内容を拡充)

49 万円



ふるさと平和学習推進事業 (小中学校)

玉栄丸爆発事故についてまとめた
郷土資料を、教室や図書館に整備する

51 万円



1月 臨時会 除雪事業

12月、1月の積雪に関する市道の除雪経費

4,873 万円



© 水木プロ

2月 臨時会 ふるさと応援地域 振興券事業

地元経済や市民の生活を支援するため、
全市民に一律1人5千円の商品券、
子どもには1人5千円の食事券を配布する

2億 476 万円

令和3年1月臨時会 議決結果

◆議案（予算）

番 号	案 件	議決結果
第1号	専決処分の承認を求めることについて【令和2年度境港市一般会計補正予算（第9号）】	承認(全会一致)
第2号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第10号）	原案可決(全会一致)

このほか報告が1件ありました。

令和3年2月臨時会 議決結果

◆議案（予算）

番 号	案 件	議決結果
第3号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第11号）	原案可決(全会一致)

このほか報告が2件ありました。

令和3年3月定例会 議決結果

◆議案（人事）

番 号	案 件	議決結果
第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意(全会一致)

◆議案（予算）

番 号	案 件	議決結果
第5号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第12号）	原案可決(全会一致)
第6号	令和2年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第4号）	原案可決(全会一致)
第7号	令和2年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）	原案可決(全会一致)
第8号	令和3年度境港市一般会計予算	原案可決(全会一致)
第9号	令和3年度境港市国民健康保険費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第10号	令和3年度境港市駐車場費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第11号	令和3年度境港市下水道事業費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第12号	令和3年度境港市高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第13号	令和3年度境港市介護保険費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第14号	令和3年度境港市土地区画整理費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第15号	令和3年度境港市市場事業費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第16号	令和3年度境港市後期高齢者医療費特別会計予算	原案可決(全会一致)
第34号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第13号）	原案可決(全会一致)
第35号	令和3年度境港市一般会計補正予算（第1号）	原案可決(全会一致)

◆議案（条例）

番 号	案 件	議決結果
第17号	境港市国民健康保険条例及び境港市新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第18号	境港市一般廃棄物処理施設整備費積立基金条例制定について	原案可決(全会一致)
第19号	境港市被災者住宅再建等支援事業助成条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第20号	境港市特別医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第21号	境港市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第22号	境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第23号	境港市民交流センター条例制定について	原案可決(全会一致)
第24号	境港市土地貸付及び譲渡の特例に関する条例制定について	原案可決(全会一致)
第25号	境港市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第26号	境港市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第27号	境港市保育所嘱託医の定数及び報酬、費用弁償条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第28号	境港市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第29号	境港市介護予防事業の手数料の徴収に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)
第36号	境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決(全会一致)

◆議案（その他）

番 号	案 件	議決結果
第30号	市道の路線の廃止について	原案可決(全会一致)
第31号	市道の路線の認定について	原案可決(全会一致)
第32号	字の区域の変更について	原案可決(全会一致)
第33号	権利の放棄について	原案可決(全会一致)
第37号	工事請負契約の締結について【第三中学校大規模改造等工事（建築）】	原案可決(全会一致)

◆陳情

番 号	案 件	議決結果
第1号	新型コロナウイルス感染症等流行下における住民避難計画について具体的な原子力災害対策の住民への説明を求める陳情	採択 市長送付
第2号	屋内退避における新たな知見に基づいた避難計画の見直し検討を求める陳情	閉会中の継続審査

◆委員会提出議案

番 号	案 件	議決結果
第1号	境港市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	原案可決(全会一致)

このほか報告が2件ありました。

市政を問う

議員13人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

境港市議会では、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」と、所属する会派を代表して行う「代表質問」（3人以上の会派のみ）があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「各個質問」と「代表質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページの配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

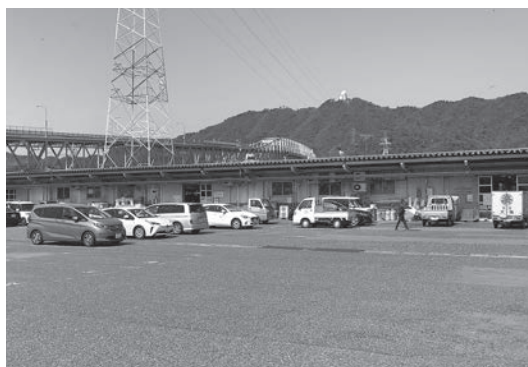
ページ	質問事項		質問議員
7	代表質問	①地場産業の振興策について ②観光振興策について	米村 一三
8	関連質問	①高齢者福祉について ②市民生活について	柊 康弘
9	関連質問	①ワクチン接種について ②境港市公共施設等管理計画と公会計について	平松 謙治
10・11	代表質問	①令和3年度予算編成について ②境港一周サイクリング構想について ③さかな・鬼太郎・港をいかした産業振興について ④境港市民交流センターについて	荒井 秀行
12	関連質問	①コロナウイルス対策について ②共生のまちづくりについて	吉井 巧
13	関連質問	①農業振興について	永井 章
13	関連質問	①防災対策について	築谷 敏雄
14	各個質問	①ゼロカーボンシティ、環境保全実現の取り組みについて ②パートナーシップ・ファミリーシップ制度について	安田 共子
15	各個質問	①高度教育機関誘致について ②本市の都市計画について ③ウォークアブルシティについて	加藤 文治
16	各個質問	①生活困窮者支援について ②本市のロービジョンケアについて	田口 俊介
17	各個質問	①海とくらしの史料館のあり方検討の現状・方向性について ②現市民図書館の今後の利活用の検討状況について	景山 憲
18	各個質問	①成年後見の利用促進について ②地域課題解決への取り組みとスマートシティ実現について ③新しい働き方を実現する労働者協同組合について	足田 法行
19	各個質問	①原発問題について ②新型コロナ対策を徹底し、市民の命と暮らしを守ることについて ③ごみ処理対策について	長尾 達也

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

新直売センターとの 観光連携強化を

市長

新観光施設としての
視点で支援を検討する



新築が計画されてる
境港水産物直売センター

【米村】境港水産物直売センターの新築建て替え計画が進行している。漁業を産業とする有名漁港には直売センターを設置し観光資源として



会派 ぎょうどう
米村 一三 議員

活用する例が多い。本市もこの計画を支援・連携して「さかなと鬼太郎のまち」をPRする事業を展開してはどうか。

【市長】境港水産物直売センターは老朽化したことから令和4年4月の完成をめざして新築の予定だ。観光面でも重要な施設であることから、平成26年にも県と連携して支援した経緯もある。

は国の補助金を活用して整備される。市場見学ツアーの発着場となり、市民や観光客も多く利用するトイレの改修、駐車場の整備に、市も県とともに支援を検討している。観光面での利活用については関係者の参加する協議会で検討しているが、新市場と連携したプログラムで食育・魚食普及活動を推進する。

現在地での建て替えを 選定の理由は

市長

候補地間の比較で
現地が最適との提言だ

【米村】水木しげる記念館の建て替えについて、「あり方検討委員会」の最終提言が取りまとめられたとのことだ。その内容と新記念館の建設費は多額にのぼると考えるが、調達方法の検討内容などについて説明を。

【市長】検討委員会」は10人の委員で構成され、令和元年9月から6回の委員会を開催し、さまざまな観点から検討いただいた。昨年2月に建て替えは必要で、「解体新築」、あるいは「移転新築」との提言があり、比較検討の結果、現在地での建て替えが最適との提言があった。現在地とした理由は「水

木ロードのシンボルである」「境港駅からの距離が適度である」「今後ロードが東西南北に延伸拡張される場合、中心的な場所である」などが示された。

事業費の財源として、ふるさと納税やクラウドファンディングの手法を検討すべきとの意見を委員会よりいただいた。



© 水木プロ

現在地での建て替えが提言された
水木しげる記念館

買い物同行支援の実施を

市長

地域で支え合い、助け合うことが大事



会派 きょうどう
柁 康弘 議員



求められる買い物同行支援

【柁】本市では65歳以上の独居世帯と80歳以上のみの世帯を対象に買い物環境に関するアンケートを実施された。アンケートによると約3割の人が日常の買い物で不便に感じており、約5割の人が何らかのサービスを必要とされている。このアンケート結果をどう受け止めているか、また本市での対策は。

【市長】3割の人は不便さを感じていることから、誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現に向けてできることから改善していきたい。本市の対策として「配食や配達サービス可能な事業所の一覧」の配布などに取り組んでいる。

【柁】地域の人の協力を得てフレイル予防を兼ねた「買い物同行支援」を行ってはどう考えるか、どうか。

【市長】地域で支え合い助け合うことが非常に大事だと思う。共生の社会づくりに向けて支援をしていきたいと思う。

「みなとライナー」の廃止を

市長

引き続き粘り強く要望する

【柁】JR境線余子駅北側の踏切は遮断時間が長い。この原因は平成17年から運行している臨時快速「みなとライナー」の安全上の規定にもとづいて踏切検知器の位置が変更されたためである。通学路になっているこの踏切の遮断時間短縮が課題と考える。市長

【市長】踏切の遮断時間短縮は交通渋滞緩和や通学路の安全確保などの面から改善すべきと認識しており、本市の要望を協議するためJR西日本米子支社長と面談をした。その際「みなとライナー」を廃止した上で踏切検知器の位置を変更できる



渋滞する余子駅北側踏切

【市長】引き続き粘り強く要望する。

【柁】年間20本ほどしか運行されない「みなとライナー」の廃止を引き続き要望してほしい。

【市長】引き続き粘り強く要望する。

1瓶6回接種の 鳥取方式の導入は？

福祉保健部長

県からの通知も無いので
現時点で予定はない



会派 きょうどう
平松 謙治 議員



新型コロナウイルスワクチンの
接種を受ける医療従事者
(日本海新聞 令和3年2月23日掲載)

【平松】新型コロナウイルスウィルス感染症のワクチン接種計画の内容は。
【市長】最初に65歳以上の方から済生会病院での集団接種でスタートする。ワクチンは、1箱485名分で4月26日の週末までに3箱届く予定である。ワクチンの供給量を見ながら元町病院や市内の医療機関での個別接種へ拡大する。接種は、希望者のみで強制ではない。
【平松】高齢者施設での医師の訪問など

による接種は。
【福祉保健部長】実施に向け、施設や嘱託医に対応をお願いしている。
【平松】国では、接種状況を管理・把握するためにソフトを作ると思うが、市での情報管理は、どのように行うのか。
【副市長】国では、医療機関で接種時のバーコード入力により管理する。その情報が市に提供されるか不明。市として現行のシステムを改良し対応する。

公共施設等総合管理 計画の現況は

市長

長寿命化計画などを
反映した見直しを行う

【平松】境港市公共施設等総合管理計画の計画期間が約半分経過したが達成具合や総評は。
【市長】計画における令和3年度までの公共施設更新費用の推計値は約87億円。令和3年度予算までの費用の累計は、市民交流センター建設

も含め約80億円。推計値より約7億円下回る。道路や下水道などインフラ施設では、修繕計画やストックマネジメント計画を進めており、適正な維持管理や計画的な施設整備を行っている。
【平松】インフラ施設については、個別

の計画がある。他の施設についても個別の計画が必要と考える。ごく当たり前のことであるが計画策定では、費用を管理する財政課、建物进行评估・管理する建設部、そして施設を所管する担当課がしっかりとタッグを組んで取り組まれない。



ストックマネジメント計画の進む
下水道センター

新年度予算編成の 取り組む基準は

市長

規律ある行財政運営と
住み良い町への投資



新年度を迎えた境港市役所

【荒井】予算編成を行う上で、基本的な考え方や重点的に取り組む点・優先順位の考え方は、

【市長】公債費の適正管理や行政コスト



自民クラブ

荒井 秀行 議員

の削減を徹底し、規律ある行財政運営に努める。また、「日本一住みたいまち境港」の実現に向け、できることから1つずつ取り組むことを基本的な方針として編成している。新型コロナウイルス感染症への対応は、最優先事項として実施する。

【荒井】未来につけて回さない財政運営の方策は。

【市長】新型コロナウイルス感染症対策で国の財政状況が深刻になり、地方財政にも影を落としている。今後、国の動向を注視しながら、移住定住の促進などにより自主財源の確保をはかり、公債費の適正管理や将来の財政負担に備えた基金の積立などを行っていく考えである。

境港一周サイクリングコース構想は

市長

将来の観光周遊や
健康増進対策の参考に

【荒井】昨年「弓ヶ浜サイクリングコース」が供用された。新たな体験観光施設、健康増進施設として、市民、県民や観光客に楽しく活用され好評である。この流れを、本市全域に広めるため「境港一周サイクリングコース構想」を提案

する。市長の所見は。【市長】「境港一周サイクリングコース構想」については、現在の道路の活用で、市内を一周することが十分可能だ。自転車専用道や専用レーンなどの整備は今のところ考えていない。将来の観光周遊や健康増進につながる構想として参考に

【荒井】本市の海岸線は風光明媚。その海岸線を一周するサイクリングコースである。コース沿線の各地区で、住み良い町づくりのための課題を協議した上で当局に提案したい。市長の所見は。【市長】本市の海岸線やスポットを周遊してもらうことは良いことだと思ふ。



境港一周サイクリングコース構想図
(会派：自民クラブ)

直売センター整備 事業への支援は

市長

駐車場やトイレ整備の 部分で支援を検討

連携を協議してきた。トイレや駐車場の整備は、県とともに支援を行うよう検討している。

【荒井】今回の駐車場とトイレの整備は、観光バスの団体客への対応ができる規模が必要と思う。

【市長】バリアフリーに配慮した駐車場、トイレ整備の支援を検討する。

【荒井】隣接する市場と直売センターが一体化する共同のイベントが重要と思うが、どうか。

【市長】この施設は令和4年4月オープン予定で、この2つの施設を核として、境漁港エリアで連携しての行事を取り組む予定である。



水産物直売センター
令和4年4月リニューアルオープン予定

交流センターの 管理運営計画策定は

教育長

指定管理者が決定してから 詳細を協議する

【荒井】境港市民交流センターの指定管理者を公募する日程について、いかがう。

【教育長】令和3年5月公募を開始し、選定委員会で選定し、9月議会に議案を上程予定。令和4年4月1日付けで協定を締結予定である。

【荒井】この施設を総合的にプロデュースするセンター長の必要性と、市民参加の実現について、現時点でどのように検討しているか。

【教育長】総合的なプロデュースについては、今後設置する運営協議会で行いたいと考えている。市民参加の推進は文化協会や音楽団体など利用団体の参画、連携を考えている。図書館応援団の設立も予定している。

【荒井】6ヶ月位の短時間で、基本的な運営の仕方やセンター長の有無などが決定していない段階で、指定管理者の公募が可能か。

【教育長】オープンは実際には7月であり、調整しながら準備する。



建設工事中の境港市民交流センター
(令和3年3月現在)

保育士・教職員の優先接種について

市長

接種希望者へは速やかな接種を呼びかける



保育士・教職員の新型コロナウイルスワクチン接種について

【吉井】4月26日から始まる新型コロナウイルスの優先順位は、国により定められているが、65歳未満16歳以上の方への接種時



自民クラブ
吉井 巧 議員

の中で、保育士・教職員のワクチン優先接種についてどのよう
【市長】保育士・教職員の接種については、優先的な順位を設けるのではなく、接種を希望する場合は、速やかに受けていただくよう、接種券の発送後に呼びかけをしていく。

【吉井】市内で感染者・クラスター発生時の県との連携による特別ごみ収集体制
【市長】先月、委託業者を交えて鳥取県と協議し、陽性者とその家族には、鳥取県がごみの出し方についてチラシを渡し、直接注意喚起をしている。自宅療養が発生した場合には、患者本人の同意があれば、市に連絡をもらい、市直営による戸別収集で対応する。

「境港市の歌」の普及について問う

教育長

市報への歌詞・楽譜の掲載を行う

【吉井】防災行政無線のデジタル化にともない、12時のチャイムが「境港市の歌」へと変わった。この歌詞は、作詞家・岩谷時子さんが、境港市を直接取材され、境港市の情景をイメージさせる素晴らしいものである。「境港市の歌」が制定され37年経つが、市民

に浸透しているか。
【教育長】「境港市の歌」の普及へ向けた取り組みは、成人式や表彰式で演奏している他、希望者にはCDを無料で配布し、小学校の授業や合唱サークルで活用していただいている。

【吉井】市報に「境港市の歌」を掲載し、境港市のホームページに曲が聴けるコンテンツを掲載するなど、さらなる普及活動が必要では。
【教育長】市報への歌詞の掲載や市のホームページへの音源の添付は、実施にあたり著作権使用料の支払いが必要となるが、市報への歌詞・楽譜の掲載を行いたい。



© 水木プロ

境港市市報とホームページ

再生農地の 割り当てについて問う

市長

農業者が効率的に
営農できるよう割り当てる



五ヶ井出川西側の竹内町造成地

【永井】余子地区の整備した農地と隣接地の耕作されていない農地は、今後どのように割り当てるの



自民クラブ 永井 章 議員

か。また、耕作を希望している農業者の人数は。
【市長】担い手農業者が効率的に営農できるように、現在の営農地に隣接する農地は優先的に割り当てるなど、集積・集約化が進むよう話し合いを行いながら進める。なお、再生農地で耕作希望の担い手農業者は、農業法人が2者、個人農業者が8者の計10者であり、新規就農者6者が含まれている。

【永井】優良農地に手間のかからない作物を栽培する組織づくりをしては。
【市長】農業者の方々が組織づくりをされ、取り組みの検討をする場合は、関係機関と連携して支援をしたい。なお、学校給食における野菜の地産地消が低いことから、使用する野菜を栽培していたらいいと考えている。

避難所として 民間宿泊施設の活用を

市長

より多くの開設が必要
施設との協定に努める



本市と指定避難所の協定を締結している民間宿泊施設

【築谷】避難所として開設可能な公共施設や民間宿泊施設などの活用の考えは。



自民クラブ 築谷 敏雄 議員

【市長】災害が発生した場合、被害規模や避難者数の状況に応じて適時開設することになるが、感染症流行下では拡大防止の観点から、多くの指定避難所の開設が必要と考える。現在、旅館業と協定を締結し、ホテルエリアワン境港マリーナとは協議を行っている。引き続き、宿泊施設との協定の締結に努める。

【築谷】学校防災についてうかがう。
【教育長】全小中学校で地震・津波を想定した訓練を実施した。児童生徒自らが判断し避難する力を育成するために、授業中や休憩時間に災害発生したとの想定で避難訓練を行った学校もある。また、実践的な訓練を増やし、その内容を充実させ、地域や家庭と連携した訓練を実施することにより、子どもの自主性や自助・共助の育成につながると思う。

事業所などのCO₂排出削減推進を

市長

事業所への支援策を検討していきたい

ごみ拾いSNS「ピリカ」



これまで見えていなかった「ごみ拾い」を見える化し、清掃活動の普及を促進する。



世界108ヶ国以上で利用されている
ごみ拾いボランティア SNS ピリカ

【安田】ごみや温室効果ガス削減のため、年間を通したごみ拾いボランティアを推進し、事業所や自治会集会所のLED照明・高効率空調



日本共産党境港市議員
安田 共子 議員

機・太陽光発電システムに補助を。
【市長】ごみ問題の動機づけに「ピリカ」を市民に紹介していきたい。事業所が取り組む温室効果ガス排出削減に対する支援策を検討していきたい。自治会集会所の照明や空調機は地区集会施設整備奨励金の補助対象となっている。自治会から太陽光発電の要望や相談があれば改めて

検討したい。
【安田】大型バイオマス発電について、環境NGOから「輸入燃料の生産・加工・輸送の過程でCO₂を発生し、森林の減少や劣化をともなう」など課題が指摘されるが、見解は。【市長】国内発電事業者や商社で、環境基準に適合したパーム椰子殻の認証制度整備などの動きもあると聞いている。

同性婚・夫婦別姓制度の見解は

市長

夫婦別氏制度は国の議論の動向を注視したい

【安田】令和3年度に導入をめざす「パートナーシップ制度」は事実婚や子どもを含む、より多くの多様性を認めて証明する制度にする必要があると思うが、どうか。
【市長】一方、または双方が性的マイノリティの方のパートナーシップと、その家族として生活する

子どもも含めたファミリーシップの証明を想定している。
【安田】同性カップルや事実婚カップルが求める同性婚や選択的夫婦別姓制度についての見解は。
【市長】差別と偏見のない社会をつくり、誰もが自分らしく暮らしやすい環境を整えたいとの思

いから、パートナーシップ制度を導入する。選択的夫婦別氏制度は、国で議論をされておりその動向を注視したい。
【安田】パートナーシップ制度の全国的な広がりとともに、選択的夫婦別姓への法改正、同性婚についての議論が進むよう期待する。

(中面)

明石市 パートナーシップ・ファミリーシップ制度届出受理証明書 明石市パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱に基づき、届出を受理したことを証明します。 様 様 年 月 日 生 年 月 日 生 第 号 明石市長 泉 房穂 公印	この受理証明書の提示を受けられた方へ 明石市では、すべての市民が自分自身を大切に、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえ」のまちの実現を目指してパートナーシップ・ファミリーシップ制度を実施しています。性の多様性において、違いや個性に対する差別や偏見のないまちづくりへのご理解とご協力をお願いします。 また、この制度を利用する方の性のありかた(性的傾向、性自認、性表現)や、本制度を利用していることについては、本人の同意なく口外しないでください。
--	--

(表紙面)

【特記事項】※印字例 戸籍上の氏名:〇〇 〇〇 子どもの氏名:〇〇 〇〇(xx年x月xx日生) 〇〇 〇〇(xx年x月xx日生) 【緊急連絡先】(自由記載)	明石市
---	------------

先駆的に取り組む明石市の
パートナーシップ・ファミリーシップ制度届出受理証明書

高度教育機関誘致について問う

市長

今後も鳥取大学と
意見交換を行ってみたい



自由市民と共に
加藤 文治 議員

【加藤】文科省は首都圏の1都3県以外にある地方国立大学の定員増を、早ければ2022年度にも特例で認めることを決めた。将来的に漁業の下支えをするための栽培養殖を推進するために、基礎研究を受け持つ獣医水産科を設立していくことができないか、鳥取大学と再度交渉してはどうか。

【市長】鳥取大学とこれまでの交流に加え、どのような取り組みができるのか、改めて意見交換を行なってみたいと思う。

境港市の都市計画について問う

市長

都市計画の手法として研究して考える

【加藤】市街化調整区域においては厳しい建築制限が行われてきたことにより、人口が減少し産業が

中野地区の市街化調整区域



衰退している地域や、土地の既得権などによる開発行為により、宅地と農地が混在するなど、土地利用の混乱が生じている地域がある。兵庫県では「特別指定区域制度」を創設し、運用している。

【市長】「特別指定区域制度」については、住民のまちづくりに対する意識が高まる1つの都市計画の手法として研究していきたい。

ウォーカブルシティについて問う

市長

海岸線の景観を楽しみ
歩ける工夫をする

【加藤】本市では2019年にウォーカブル推進都市に名乗りを上げ「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの創出をめざしているが、今後、その区域をどこまで拡げる計画なのか。

【市長】カラー舗装などの歩車道分離は考えてないが、「水木しげるロード」から「おさかなロード」を通して、新しくなる水産物直売センターや市場まで、海岸線の景観を楽しみながら、歩いていたような工夫をしていく。



境水道沿いの臨港道路

生活困窮者支援 一体的な取り組みを

市長

早急に実施できるよう
検討を重ねたい

【田口】生活困窮者
自立支援制度の内、
就労準備支援や家計
改善支援はいずれも
自立を促す支援策と



公明党

田口 俊介 議員



「生活困窮者自立支援事業」チラシ
(左) 境港市社会福祉協議会
(右) 厚生労働省

して重要であり、改正法では自治体の努力義務とされた。本市でも必要性を感じている。一体的実施をすべきでは。

【市長】早急に検討を始め、実施に向けた検討を重ねていきたい。

【田口】世界各国で生理用品を買えないなどの生理の貧困が問題となっている。このような女性の負担軽減のために、防災備蓄品の生理用品の配布や学校などの

トイレでの無償提供などを提案する。

【防災監】備蓄品については再度更新時期と合わせて配布できないか確認する。

【田口】現在のフールドエイド事業に加え、市民の困った時はお互いさまの意識醸成と食品ロス削減の観点から、フードドライブを実施しては。

【市長】助け合い、支え合いにつながることを、検討する。

その後のロービジョン ケアの状況は

市長

検討会を通じ、当事者の
声を反映させていく

【田口】12月議会での議論をふまえた取り組みの現状は。

【市長】12月に福祉、建築、総務など関係課で第1回のロービジョン検討会を開催。市ホームページでの周知啓発や庁舎内の階段などへのオレンジ色のテープ貼

り付けなどの他、市民交流センターに關してもロービジョンの方への配慮を進める。3月8日に開催した第2回目の検討会には視覚障がい者支援センターや当事者の方などに参加いただき、庁舎内の点検と意見交換会を行った。今後も検討会を継続し、当事者の声を施設整備に反映させたい。

【田口】視覚障がい者の就労はあんまり、灸などの伝統的な専門職以外に、近年のICT技術の発展でパソコン入力などの事務的な仕事が可能となっている。行政が先頭に立って推進すべきでは。

【市長】色々と切り出していけばできる事務事業もあると思うので研究したい。



ロービジョン当事者の声が反映され、
オレンジテープが貼られて
段差がわかりやすくなった本庁舎の階段

海とくらしの史料館に 学芸員配置を

教育長

適切な職員体制について
検討する

【景山】海とくらしの史料館の活性化をはかる観点から、これまでの議論をふま



自由市民と共に
景山 憲 議員



現在の海とくらしの史料館

え、基本的に必要と考える検討事項として、学習施設または観光施設として再整備するのかなど5項目にわたり「あり方検討にあたっての申し入れ」を行った。検討状況をうかがう。

展示に変化を加える必要があると考えるが、見解は。【教育長】検討委員会でも、魚に対する知識・技術や子どもへの指導力を有する人材の確保、専門機関との連携が不可欠との意見があり検討したい。民具・郷土資料の収集については、今後の議論をふまえて決定したい。新規はく製については、地元の魚のはく製化も検討したい。

【景山】現市民図書館は昭和62年度新設以来、今日まで多くの市民に親しまれ利用されてきた。新しい市民交流センターに新図書館が開設されることにより役割を終えるわけであるが、今後も市民の財産として大いに活用できる建築物

現市民図書館を 市民活動の拠点に

教育長

市民活動の視点もふまえ
検討する

である。市民交流センターの供用開始と同時にリニューアルし、市民活動などの拠点施設としていくことも重要な視点と考えるが、どのような視点で検討しているのか、うかがう。【教育長】現市民図書館の今後の活用については、市民活動の視点もふま



現在の境港市民図書館

えて、市民活動センター、青少年育成センターなど旧市民会館入居団体や境港市社会福祉協議会を軸に検討している。【景山】現図書館の子どもがくつろげるコーナーについてもよく検討されたい。【教育長】検討したい。

成年後見制度 利用促進計画を問う

市長

地域福祉計画に盛り込み、
本年度中に策定



公明党

足田 法行 議員

〔足田〕成年後見制度利用促進基本計画が各自治体で進められているが、本市では計画をどのように進められるのか、うかがう。

〔市長〕この計画は、判断能力が十分でない方が、成年後見制度を、より利用しやすいするためのネットワークづくりや中核機関の整備など、施策の推進について定めるもので、現行の第3期境港市地域福祉計画の中に盛り込み、令和3年度中に策定する。

課題解決型スマートシティの実現を

市長

課題解決していく中で、注視したい



5Gのイメージ図

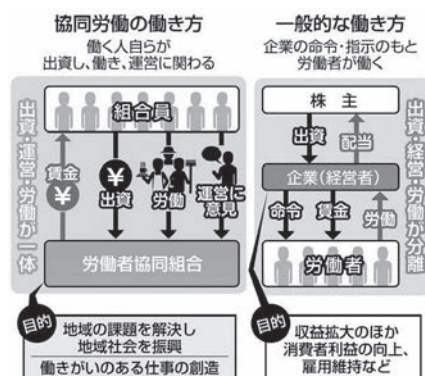
〔足田〕島根県益田市が、課題解決型のモデル地域として、IoT基幹インフラ構築による行政コスト削減の実現と、魅力的地域の創出をはかっている。本市でも、ローカル5Gを活用したスマートシティの実現が可能だと思うが、所見を。

〔市長〕現時点で、ローカル5Gなどのインフラ基盤整備は考えていないが、地域の課題を解決していく中では、先行事例の1つとして注視したい。

労働者協同組合に対する所見は

市長

地域課題の解決に
つながると期待している



多様な雇用機会の創出につながる
効果が期待される労働者協同組合

〔足田〕新しい働き方である労働者協同組合は、本市にとって地域資源となり得ると期待している。所見を。

〔市長〕労働者協同組合は、多様な就労の機会の創出につながり、地域におけるさまざまな課題に応じて事業がなされ、地域課題の解決につながることを期待している。今後、国において運用指針などの整備がされると思うので、動向を注視していきたい。

原発事故被災の 福島訪問を、ぜひ

市長

決して忘れてはならない事故。
視察も検討

【市長】被災地では、
いまだに住み慣れた
故郷に帰れず、避難
生活を余儀なくされ
ている方の心境を考
え、心が痛む。決
して忘れてはならな
い事故であること
を、改めて痛感して
いる。機会をとらえ、
被災地に足を運ぶこ
とも考えてみたい。



日本共産党境港市議団
長尾 達也 議員

【長尾】原発再稼働
の是非の判断が求め
られるのもそう遠く
ない。再稼働の是非
を考える原点は福島
にある。原発事故か
ら10年を迎えた福島
に行かれ、直接、見
聞きしていただきたい。

「コロナ」での済生会病院の役割は

市長

感染拡大防止に役割を果たす。
心から感謝

【市長】済生会病
院は、感染症患者
34人を受け入れ、
1042件のPCR
検査を実施するな
ど、強い使命感で献
身的にあたられた。
心から感謝し最大限
の敬意を表したい。
今後にも必要な支援を
行う。医療機関の経
営状況は厳しいと認
識している。今後の
状況を注視していき
たい。



新型コロナウイルス対策で
懸命に頑張る
済生会境港総合病院

【長尾】コロナ禍で
済生会病院の役割
は、医療従事者は並
大抵でないと思う。
感謝の言葉と必要な
支援を。市内開業医
のコロナの影響を調
査し、対策を。

「ごみゼロ」へ、 リーダーシップを

市長

減量化・資源化で成果、
温暖化防止に

全国初のごみゼロ宣言
をした徳島県上勝町
「0」の旗が印象的な
ごみステーション



【長尾】市のごみ処
理の取り組みと成果
は。全国には、「ゴ
ミゼロ自治体」が生
まれている。「ゼロ
カーボンシティ宣
言」都市として、ご
み処理計画を見直
し、リーダーシッ
プの発揮を。

【市長】生ごみや枝
木類の堆肥化、衣類・
布団類や軟質プラス
チック類の固形燃料
化、紙おむつの炭化
などに取り組み、可
燃ごみ焼却量を約4
割削減。広域の計画
策定でも、本市の意
見を伝え、地球温暖
化防止の観点をふま
えた計画にしていき
たい。



余子神社春祭り 稚児行列 2019年 撮影：山本孝之 様



春の語らい 2017年 撮影：竹田誠司 様

あとがき

3月定例議会では、令和3年度予算をはじめとする諸議案を審議し、全会一致で可決することができました。

本市における新型コロナウイルス感染症対策を注視しながら、ワクチン接種の時期や集団接種の方法、コロナ禍における経済対策、空き家を活用した移住・定住対策、フレイル予防を推進し、健康寿命の延伸をはかっていくなど、活発な議論が交わされました。改めて申し上げることも多いのですが、議会というのは、執行部からの議案に対し、それが市政にとって適切なのか、過大になつたり過小になつたりしてはいないか、言わば間違い探しです。また、市民の代弁者として将来を展望し、いろいろな施策を提案する場であり、市と議会はまさに車の両輪のような存在です。議会だよりでは、議員一丸となつて議論・討論した内容を、今後も市民の皆様にお届けすることを念頭に編集してまいります。

(加藤)

【発行責任者】

議長 森岡 俊夫

【広報部会】

部長 安田 共子

副部長 米村 一三

足田 法行

加藤 文治

吉井 巧



境港市議会だより

つなぐ

2021.5
第21号